

フリーペーパー
PECCO へい
Vol.49 2019.11



発行 岩手県立図書館

ちめちゃんかゆて!

図書館探検記 その20

特集 子育てに活用する!

岩手県立図書館では、子育てに関する資料を幅広く提供しているのをご存じですか? また、お子様連れの方々に、図書館を快適に過ごしていただけるような設備もご用意しています。今回の特集では、子育てに関する当館の取り組みをちめちゃんがご案内します!



子育て応援本コーナー

3階児童コーナー内にあるこのコーナーは、子どもの食事、病気、しつけ、発達・心理など、さまざまな角度から子育てについて知ることができるよう、図書や雑誌を取り揃えています。人気雑誌「たまひよ」もありますよ!



ひとくちに「子育て」と言っても知りたいことはさまざま。トイレトレーニングや言葉の育て方、育児休業など、自分に合った情報がきっと見つかるよ!

絵本コーナー

今人気の絵本から、長く読み継がれている絵本など、さまざまな絵本があります。あかちゃん向けの絵本もありますよ!

日本語だけでなく、外国語の絵本もあるから楽しそう!



図書館スタッフやボランティアの方々によるおはなし会を定期的に行っています。

※詳しい日時や内容については、ホームページ、または、お電話にてご確認ください。

おはなし会



子供用トイレもあるよ!



そばにはシンクもあるから便利!

授乳室・おむつ交換台

カーテンで仕切ることができるので、安心してお使いいただけます。



「生活」「家庭」「健康」「シニア」の4つのテーマがあり、「生活」のテーマの中に、家族問題や子どもの問題、家庭教育などに関する図書があります。



くらしコーナー

このほかにも、さまざまな楽しいイベントやコーナーが盛りだくさん! 子育て中の方だけでなく、これから子育ての準備をする方や、お孫さんと一緒に過ごすおじいちゃんやおばあちゃんなど、いろんな人が楽しく過ごせるよう、ぜひ岩手県立図書館をご利用くださいね!



県立図書館スタッフおすすめの本

安野光雅のいかれたカバン

安野光雅 絵・文 / 世界文化社 出版

安野光雅が30年以上前に描いた絵について、昔の自分と今の自分が問答する本です。歌や物語の挿絵、描いた本人も何だか忘れてしまった絵。でも、どの絵もあたたかく見ているだけで懐かしくほっとしてしまいます。

図書館の魔女

高田大介 著 / 講談社 出版

大国の謀略渦巻く中、剣でも魔法でもなくことばを武器に戦う少女と従者の物語。言語学者が描く異色のファンタジー!

県立図書館イベント案内

協力: 大気海洋研・海と希望の学校 in 三陸 盛岡分校

連続講座 全5回 鮭から見えるいわての海~食べるだけじゃもったいない!~

各回共通 ▶ 時間 13:30-14:30 対象 一般 定員 60名 受講料 無料 申込方法 来館またはお電話 019-606-1730

第2回

テーマ

2019
12/7(土)

三陸沿岸地域で獲られたサケの行方

11/1(金)9時より申込受付

サケは昔から、沿岸地域にとって非常に経済性の高い水産物でした。しかし、非常に高い経済性を持っていたがゆえに、積極的に外部に移出されてきた歴史もあります。本講座では、近世から近代のサケの流通に焦点を当て、その背景にあった文化などについてお話しさせていただきます。

講師

吉村 健司 氏
東京大学 大気海洋研究所
沿岸海洋社会学分野 特任研究員

集合

3階図書館入り口
※開始15分前より会場にご案内します

第3回

テーマ

2020
1/18(土)

又兵衛祭りをめぐる民俗

12/1(日)9時より申込受付

宮古市を流れる津軽石川は全国有数のサケが上る川として知られ、毎年11月30日には、その年のサケの大漁を祈願する初鮭儀礼「又兵衛祭り」が行われます。本講座では、又兵衛祭りを中心に、鮭にまつわる民俗について学びます。

講師

吉村 健司 氏
東京大学 大気海洋研究所
沿岸海洋社会学分野 特任研究員

会場

4階ミニシアター

第4回

テーマ

2020
2/29(土)

東北におけるサケ漁具

1/10(金)9時より申込受付

現在、岩手県では川を遡上するサケは「ウライ」と呼ばれる川に作った仕切りで捕獲されています。東北全体では河口で行われるものから、遡上中のサケや、産卵場で群れるサケを狙ったものまで様々な形態が見られ、川幅や水量、地形などによる地域差もあります。本講座では、東北における漁具から見たサケ漁の多様性について学びます。

講師

小谷 竜介 氏
東北歴史博物館 主任研究員
東京大学大気海洋研究所 客員准教授

会場

4階ミニシアター

図書館さんぽ コンシェルジュ

3階コンシェルジュデスク前集合 ガイドツアー

毎月開催しているガイドツアー。コンシェルジュと一緒にさんぽ気分でご館内を巡ってみませんか?



第1日曜日

①10:00~
②13:00~

第4月曜日

11:30~

図書館の裏側を見てみたい!

誕生日の新聞を読んでみたい!

ツアー内容はいろいろ♪できるかぎりリクエストにお応えしてご案内いたします! 事前申込不要でどなたでもご参加いただけます。

2019年 おすすめ郷土資料 7月-9月



野の道

宮沢賢治という夢を歩く

山尾三省 著 / 野草社 出版

愛する宮沢賢治の著作を読み続けた詩人・山尾三省。キンボウゲの花、乳山羊、夏の雨、梅の実や野菜、青春時代の思い出、畑で出会う鳥や虫たち…。何気ない日常の景色を入りに宮沢賢治の作品と人生について綴っています。1983年に発行された図書の新版です。



千年図書館

北山猛邦 著 / 講談社 出版

死後の世界と禁忌の谷に心を囚われた少女の物語。村で凶兆があるたび若者が捧げられる、図書館の秘密。ラスト1行まで何が起こるか分からない、優しく、そして切ない5つの物語。『メフィスト』の掲載に書下ろしを加え、単行本化しました。著者は岩手県出身です。



庭とエスキース

奥山淳志 著 / みすず書房 出版

北海道の丸太小屋で自給自足の生活を営み、日々の糧を生み出す庭とともに暮らす「弁造さん」。その姿を14年に渡り記録した、写真家による写文集です。弁造さんの「生きること」を思い紡いだ24篇の記憶の物語と、40点の写真を収録しています。著者は岩手県在住です。



「つなみ」の子どもたち

作文に書かれなかった物語

森健 著 / 文藝春秋 出版

「平成最大の災害を、子どもたちは「書くこと」でどう乗り越えたのか。そこから何を学べるのか。7つの家族の喪失と再生」を克明に記録します。第43回大宅壮一ノンフィクション賞(2012年)を受賞した2011年刊の単行本に加筆修正を加え「あれから八年間の日々」の項目を増補しました。



挽歌と反語

宮沢賢治の詩と宗教

富山英俊 著 / せりか書房 出版

賢治が綴る詩の楽曲的な構成と音律性について考察するとともに、それに対するゲーリー・スナイダーの英訳や、T・S・エリオットの詩との近さ、そして賢治作品に見えるキリスト教思想の文脈について論考し、新たな宮沢賢治像を提示します。



盛岡本

盛岡愛は揺るがない。

柗出版社編集部 編 / 柗出版社 出版

盛岡の街には誇るべきものがたくさんある。市内屈指の名店からソウルフード。街を盛り上げる人々、新世代が創るカルチャー発信地、現代に継承される伝統工芸、そして路地裏酒場まで。大人の盛岡の魅力をつっぷり紹介します。データは2019年3月現在のものです。